

令和2年度 3年次編入学

小論文問題

注意事項

1. 開始の合図があるまで問題用紙を開いてはいけません。
2. 問題用紙と解答用紙の定められた欄に必ず受験番号を記入ください。
3. 問題用紙と解答用紙は別々になっています。表紙は切り離さずに解答ください。
4. 問題用紙は表紙を入れて2枚、解答用紙は1枚、その他に下書き用紙が1枚あります。
5. 解答時間は60分です。
6. 解答は解答用紙に横書きで記入ください。

受験番号	
------	--

令和2年度 国際政策学部 3年次編入学試験

小論文 問題

昨今、SNS 投稿やショッピング履歴など、多くの個人情報がデジタルデータとして処理されている。これらのデータは利便性が高い反面、ハッキングなど違法行為からの情報流出の危険性もはらんでいる。さらに、就職支援企業が大学生の就活サイトから得た個人情報を内定先企業へ販売するなど、企業による情報流出も問題視され始めている。

このような背景のもと、2018年4月にEUにおいて企業による個人情報の取り扱いを制限するための「一般データ保護規則(GDPR)」が採択された。個人情報の取り扱い制限に対しては、経済成長の足かせになるとの見方から反対する企業・政府もある。個人情報を取り巻く現状について企業・個人双方の立場から説明し、個人情報の保護はなぜ必要なのか述べよ。また、個人情報の保護に必要な対策について自らの観点(倫理・教育・政策など)をたてて、あなたの考えを理由と共に展開しなさい。

(800字以内)